

# 令和 5 年度病床機能報告（速報値）

## 【留意点】

この資料に掲載している令和 5 年度病床機能報告に基づく数値は、  
各医療機関からの報告を暫定的に集計したものであり、  
**確定値ではありません。**

# 2023年の病床数 と 地域医療構想における2025年の必要病床数

速報値

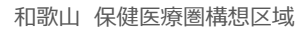
(単位：床)

圏域名	医療機能	2023年 7月1日時点				2025年の 必要病床数 (地域医療構想)
		(対前年)	病院	診療所	重心 (再掲)	
和歌山	① 高度急性期	1,332 (▲ 14)	1,332			588
	② 急性期	1,913 (▲ 272)	1,773	140		1,674
	③ 回復期	1,266 (183)	1,214	52		1,836
	④ 慢性期	958 (▲ 91)	869	89	60	863
	⑤ 分類なし	116 (▲ 36)	50	66		
	小 計	5,585 (▲ 230)	5,238	347	60	4,961
那賀	① 高度急性期					48
	② 急性期	438	419	19		267
	③ 回復期	255 (▲ 19)	199	56		261
	④ 慢性期	293 (19)	274	19	136	385
	⑤ 分類なし					
	小 計	986	892	94	136	961
橋本	① 高度急性期	12	12			65
	② 急性期	466	448	18		267
	③ 回復期	212 (19)	193	19		327
	④ 慢性期	149 (▲ 19)	130	19		78
	⑤ 分類なし	2		2		
	小 計	841	783	58		737
有田	① 高度急性期					
	② 急性期	194 (▲ 15)	190	4		146
	③ 回復期	233	233			148
	④ 慢性期	223	204	19		201
	⑤ 分類なし					
	小 計	650 (▲ 15)	627	23		495

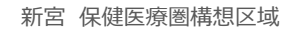
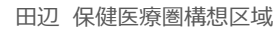
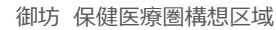
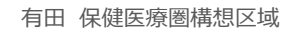
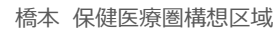
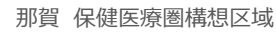
圏域名	医療機能	2023年 7月1日時点				2025年の 必要病床数 (地域医療構想)
		(対前年)	病院	診療所	重心 (再掲)	
御坊	① 高度急性期	8	8			20
	② 急性期	460	460			210
	③ 回復期	123	123			191
	④ 慢性期	267	249	18	163	234
	⑤ 分類なし					
	小 計	858	840	18	163	655
田辺	① 高度急性期	113	113			120
	② 急性期	718 (72)	706	12		404
	③ 回復期	275 (▲ 72)	256	19		340
	④ 慢性期	224 (▲ 127)	186	38	64	249
	⑤ 分類なし	8 (▲ 30)		8		
	小 計	1,338 (▲ 157)	1,261	77	64	1,113
新宮	① 高度急性期	5	5			44
	② 急性期	375	346	29		174
	③ 回復期	110	110			212
	④ 慢性期	325 (36)	325			154
	⑤ 分類なし	40 (▲ 17)	2	38		
	小 計	855 (19)	788	67		584
県計	① 高度急性期	1,470 (▲ 14)	1,470			885
	② 急性期	4,564 (▲ 215)	4,342	222		3,142
	③ 回復期	2,474 (111)	2,328	146		3,315
	④ 慢性期	2,439 (▲ 182)	2,237	202	423	2,164
	⑤ 分類なし	166 (▲ 83)	52	114		
	計	11,113 (▲ 383)	10,429	684	423	9,506

(棒グラフ)

速報値



2015年～2023年の病床数(一般病床・療養病床)は  
病床機能報告による



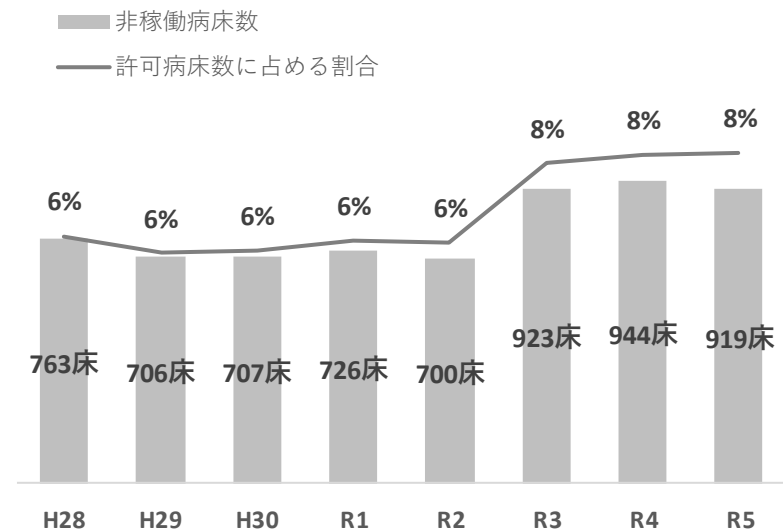
# 非稼働病床の状況

速報値

非稼働病床数・・・病床機能報告における「許可病床数」から「最大使用病床数」を差し引いた病床数（病棟単位で算出）

最大使用病床数・・・令和4年4月～令和5年3月のうち、最も多く入院患者を収容した日の使用病床数

	病 院	有床診療所
和歌山	348 床	92 床
那 賀	35 床	6 床
橋 本	17 床	7 床
有 田	50 床	1 床
御 坊	54 床	0 床
田 辺	156 床	8 床
新 宮	107 床	38 床
県全体	767 床	152 床



【参考】「非稼働病床に関する対応方針等」（平成30年10月15日和歌山県福祉保健部技監通知）〔抜粋〕

今後の活用見込みがない病床については、他施設への転換や廃止を進めること等により、地域全体として病床の有効活用を図っていく。  
非稼働病床を保有している医療機関にあっては、当該病床の廃止や他施設への転換について、積極的な検討をお願いします。